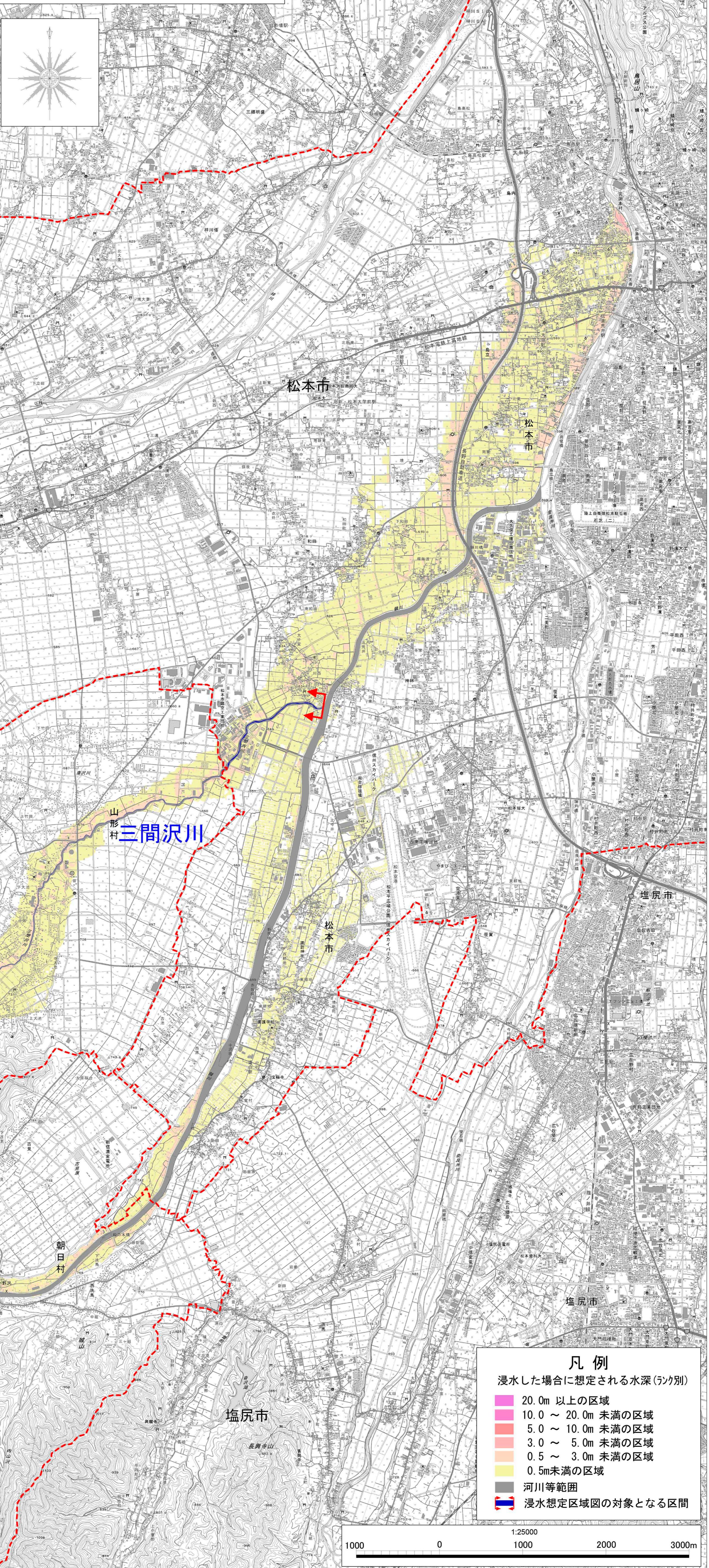
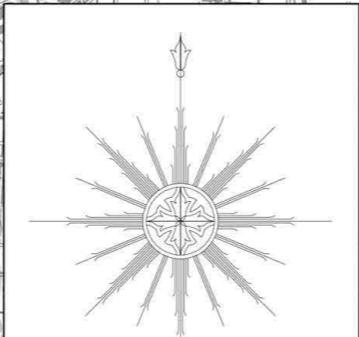


信濃川水系 鎖川 三間沢川 洪水浸水想定区域図 【計画規模】

- 1) 説明文
 ① この図は信濃川水系三間沢川、および鎖川の洪水予報及び水位周知以外の区間の県管理区間にについて、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 ② この洪水浸水想定区域図は、指定時点の三間沢川、および鎖川の河道の整備状況を勘案して、計画降雨に伴う洪水により三間沢川、および鎖川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
 ③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に指定されない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
- 2) 基本事項
 ① 作成主体
 ② 指定年月日
 令和4年4月22日
 ③ 指定の根拠法令
 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 ④ 対象となる河川
 信濃川水系三間沢川
 （実施区間）
 松本市神林（鎖川合流点）から
 東筑摩郡山形村（一級河川管理区間上流端）まで
 信濃川水系鎖川
 （実施区間）
 東筑摩郡朝日村針尾（針尾橋）から
 東筑摩郡朝日村古見（一級河川管理区間上流端）まで
 三間沢川流域全体に24時間で162mmの降雨を想定
 鎖川流域全体に24時間で164mmの降雨を想定
 ⑤ 指定の前提となる降雨
 ⑥ 関係市町村
 ⑦ その他の計算条件等
 泛濫区域を5mまたは10m格子（計算メッシュ）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



位置図

